

未来 mirai

一人一人が夢をもち
未来を生きる力のある子



琉球大学教育学部附属小学校

学校だより 第7号

発行 令和6年10月4日(金)

文責 校長 石川 博久

学校の働き方改革で 教師と児童が向き合い 質の高い教育の実現を！

本日は、保護者の皆様に、学校現場における働き方改革について、ご説明し、本校における働き方の実際について、ご理解・ご協力をいただきたいと思います。

そもそも、学校現場における働き方改革が世の中で取り上げられたのは、いつ頃だったのか。それは、平成31年度になります。学校現場では以前より「教職員は勤務時間が長い」「病気等で休職する教職員が多い」ということは、私が教職についた約30年前も、当たり前のようにあがっていました。しかし、そういう状況においても教師は、勤務時間だけでなく、勤務前から子供たちと奉仕活動を行ったり、放課後は部活動の指導をしたり、勤務後に、子供の問題行動や生徒指導に係る事案が起きた場合には、そこに駆け付け、保護者や関係機関につなぎ対応していました。また、毎月の夜間街頭指導や、休日の地域行事にも輪番で参加していました。このような昭和時代の諸先輩教師から受け継がれてきた学校文化は、「教師の教育への情熱」や「子供への愛情」から生まれてきたものだと思います。

ただ、この学校文化も「教師の教育への情熱」や「子供への愛情」という教育への信念だけでは成立しない状況となり、以前から言われていた「教職員の長時間勤務」や「病気等で休職する教職員の増加」が、大きな社会問題となってきています。オーバーワークから連鎖する教師の生活習慣の乱れ、体調不良、精神的な不安、多忙さで毎日の授業づくりや子供の丁寧な指導・支援が十分にできない等、学校現場における教師の働き方が、社会的に問われるくらいの悪い状況となっているのです。

そこで、文部科学省は、平成31年1月25日「新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について」勤務時間管理の徹底や業務の明確化・適正化等、学校における働き方改革の総合的な推進についての具体的な提言がなされました。

そのことを受け沖縄県教育委員会においても、学校における働き方改革を推進し、学校教職員及び保護者の皆様にも下記のような呼びかけをしております。

「近年、学校の担う役割は多様化・複雑化し、教職員の負担は増加しています。学校や教職員に対する多様な期待は、長時間勤務という形で表れており、看過できない深刻な状況となっています。教職員が本来の職務を着実に遂行し、児童と向き合うための時間を十分に確保するためには、教職員の長時間勤務を改善しなければなりません。沖縄県教育委員会では「沖縄県教職員働き方改革推進プラン」を策定し、右の2点を目的として、学校における働き方改革の取組を進めております。保護者皆様の本取組へのご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。」

以上のことを踏まえ、本校では「教師がやるべき業務（日常の学習指導と生徒指導）」、

「必ずしも教師が担う必要のない業務」、「負担軽減が可能な業務」などと、職員で話し合い、業務を整理し働き方改革を推進していきたいと考えております。必要に応じてはPTAとも相談・話し合いをしながら取り組んで参ります。下記のPTA作業については、働き方改革の一環であることをご理解ください。

教職員の働き方改革の目的

- 教職員が本来の業務に集中できる時間、児童生徒と向き合うための時間を十分確保し、質の高い教育を持続的に行うことのできる教育環境を整える
- 教職員一人ひとりが、充実した教職生活を送るために、ワーク・ライフ・バランスを重視し、働きやすい勤務環境を整える

◆10/12(土) PTA作業へのご参加をよろしくお願いたします！

上記のことを踏まえ、本校の先生方は、公立の先生方以上に、日々、研究授業の実践を積み重ねておりますので、休日はしっかり心身を休めてもらいたいと考え、今回からPTA作業には、本校の先生方は参加しないことといたします。これは、令和6年9月12日(木)PTA第4回総務会において、PTA会長を始め、主役員の皆様に、校長より、本校教職員のPTA作業不参加の理由のご説明とお願いを行いご理解を得ております。

先生方には、勤務時間に日常より子供たちや同僚と共に環境整備に努めていただいております。決して、PTA作業に参加しないことがマイナスではなく、先生方はその時間に体調を整え、子供たちと向き合う準備をしていると捉えていただきたいと思います。また、先生方にも家族があり、地域での活動への参加があることもご理解していただきたいと思います。

今回のPTA作業の詳細については、別紙でPTAからご案内の文書が配布されると思いますので、ご確認ください。当日、体調がよく、日程が調整できれば、子供たちのためにPTA作業へのご参加をお願いいたします。